

琴の音色に心通わせる

3月13日に幕山地区センターでさよう国際交流のつどいが開かれました。(関連記事 2,3,20 ページ)



さよう国際交流のつどいが開催

友人ができてうれしい



町国際交流協会が、さよう国際交流のつどいを開催しました。町内で働く外国のかたが、イベントをとおして交流を深めました。

もちつきの体験。初めて手にする杵の持ち方を学んで、おいしいお餅をほおばりました



ベトナムの4人がアオザイを着て歌を披露

訪れます」と、紹介しました。ベトナムの4人は、鮮やかな

3月13日に幕山地区センターで開催した「さよう国際交流のつどい」では、その成果を日本語で発表。タイのパイさんは、母国の海や観光スポットを、「きれいな砂浜のプーケットへは、日本だけでなく、イギリスやフランスからもたくさんのかたが訪れます」と、紹介しました。

町内で働く外国のかたは、町国際交流協会の日本語教室で日本語を学ぶことができます。今年度はタイ、ベトナム、アメリカからの約20人が教室に通いました。

民族衣装のアオザイを来て登場。自己紹介の後に、参加者の手拍子に合わせて、ベトナムの歌を披露。会場が国際色豊かになりました。

学校で英語を教えるアメリカのマットさんとアレキスさんは、アメリカで流行のスポーツ「アルティメット」を紹介しました。フリスビーを使った競技に、「けがはしませんか」などの質問が出ました。

参加者は、佐用邦楽同好会が奏でる琴の音色に聴き入り、自ら弦を弾いて、日本の伝統芸能に触れました。お餅つきも体験して、きな粉やあんこをまぶしてほおばった後、全員で「上を向いて歩こう」を歌って、交流を深めました。

ベトナムの皆さんは「日本語教室は日本の言葉や習慣を知ることができる。友人ができて町で会えるのがうれしい」と、笑顔で話しました。

(関連記事20ページ)

CONTENTS 今月のもくじ

02 わがむらじまん

03 クローズアップ

03 さよう国際交流のつどいが開催

04 平成28年度予算

08 まちのわだい

10 まちの情報ホットライン

10 生涯学習ひろば 12 今月の健康

14 4月のお知らせ 18 くらしの情報

20 笑顔の輪

わが家のアイドル

COVER 今月の表紙



さよう国際交流のつどいで、琴を弾くベトナムの方々。指先に力をこめないとうまく音が出ないことに驚きましたが、美しい音色に興味津々。覚えての「さくら」を演奏して日本の文化を体験しました。

●「広報さよう」は 佐用町公式ホームページでもご覧になれます。

アドレス <http://www.town.sayo.lg.jp>



Vol.37 集落の宝物を紹介しす

わがむらじまん

大酒★

大酒集落「ツツジロード」

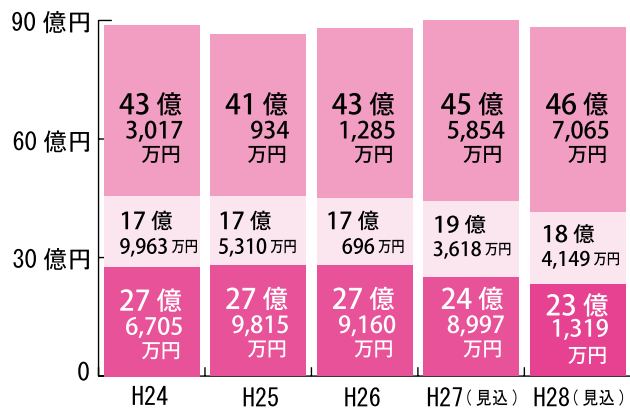
4月下旬、上郡方面から町への玄関口にある大酒集落の国道端は、ツツジの花で彩られます。周囲の田んぼの土手にも並べて植えられたツツジは合わせて約1千本。集落が華やぐようと、平成2年に老人クラブが400本の苗を植えました。高さ10号の苗は10年かけて大きく育ち、花を咲かせ始めました。「花いっぱいグループ」の活動で株の数も増え、およそ2号にわたって咲き誇ります。

平成21年の水害で、川土手に植えられていたツツジは流されてしまいましたが、今も集落の皆さんで草刈りや剪定など保全に努め、見事な春の風物となっています。

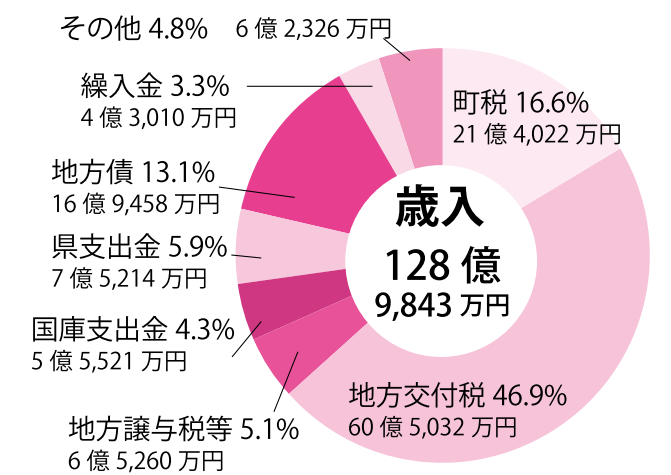
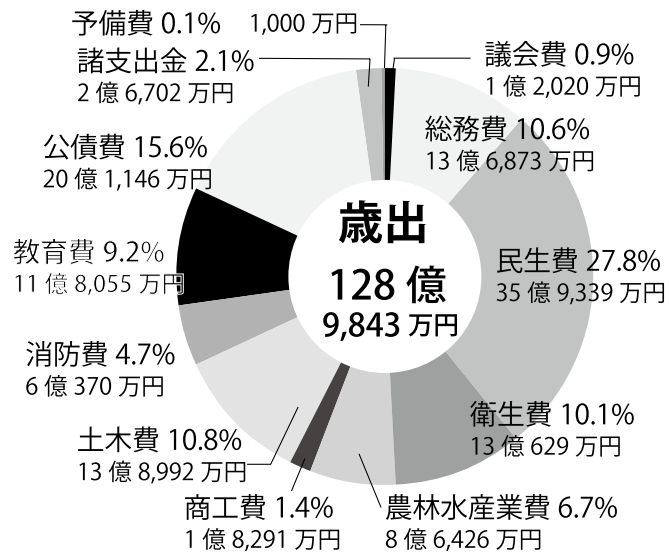
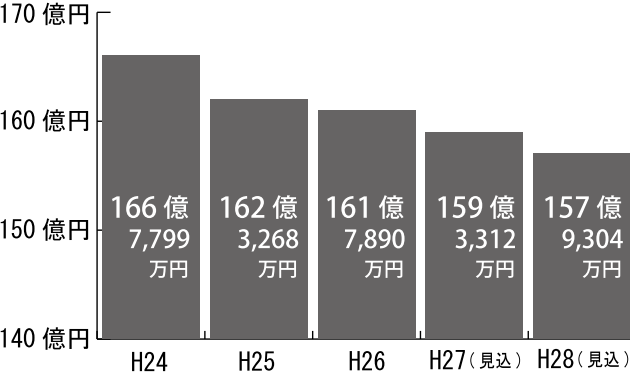
自治会長の前川義弘さんは「みんなで花が咲くのを毎年楽しみにしています。大酒を通ることがあれば、車を停めてゆっくり見てほしい」と、開花を心待ちにしています。

一般会計基金残高の推移

■特定目的基金 下記以外の特定目的の基金
■減債基金 公債費（借金返済の費用）の増加に備える基金
■財政調整基金 予測できない収入の減少や支出の増加に備える基金



一般会計町債残高の推移



定住のための対策を強化 (仮称)南光地域保育園を建設



転入希望者へさよの魅力を発信し、まちに住み働く場を創造する事業を行います。
棚田オーナーの皆さんによる田植え。(乙大木谷)

本年度の一般会計予算は、128億9,843万円で、14の特別会計と企業会計を合わせると総額211億4,731万円。一般会計は、(仮称)南光地域保育園建設工事など大型事業を実施しますが、西はりま消防組合消防司令センターの完成で同組合負担金などが減額となり、対前年度比1.9%の減となります

歳出

地方創生元年と位置づけられた平成27年度は、第2子以降の保育料無料化、給食費の負担軽減など人口減少等特別対策事業を先行実施しました。平成28年度は、昨年12月に策定した「佐用町地域創生 人口ビジョン・総合戦略」を踏まえ、避けて通ることができない人口減少に適応しながら社会減を最小限に抑えるため、定住対策に重点を置きます。

U・I・Jターンの希望者へ 情報発信を強化

その一つは、地域おこし協力隊事業の拡大。定住促進、情報発信、農業、林業、観光の5分野で各一人ずつ採用。同協力隊のうち一人は「定住促進コーディネーター」として活動します。

U・I・Jターンの希望者へ、町の魅力を直接売り込むためのパンフレット・プロモーションビデオの作成など、情報発信の強化に取り組みます。滞在型田舎体験事業「佐用にき

てーな」を継続実施し、情報発信と合わせて町の魅力を肌で感じてもらい、転入者増加を図ります。

さらに、婚活サポート事業も充実。えん結び支援員とサポートターのネットワークの輪を広げ、結婚、定住につなげます。

学校跡地利用事業として、旧三土中学校校舎を取り壊し次世代農業プラントモデルで新しい農業の事業化を図り、雇用と新規就農者の拡大を目指します。

南光地域の新保育園建設工事に着手、平成29年度の開園を予定。新保育園は鉄骨造平屋建て、建築面積1100㎡、学童保育施設を併設します。

中学校3年生までを対象に、インフルエンザ予防接種費を助成します。

農林業関係では、シカなどの補獲活動支援など有害鳥獣対策で総額7000万円を計上。荒廃溪流整備事業、林内路網整備事業などを継続実施し、森林整備を進めていきます。

商工・観光の振興では、利神城跡を眺望できるビューポイントを整備。南光自然観察村・キャ

歳入

地方交付税 段階的に減少

町税は、納税者人口の減少で個人町民税は対前年度比2.0%減、固定資産税も、新築家屋の減少などで同1.0%減を見込んでいますが、軽自動車税が税率引上げなどで同27.4%増となり、全体で同0.8%の減にとどまっています。

地方交付税は、合併後10年が経過するため、合併算定替の特例措置が終了し、今後5年間で段階的に特例による増加額が減少。平成28年度は、減少額を1億円程度と見込んでいます。

町債は、新保育園整備事業に5億8640万円を予定しているため、対前年度比18.1%の増となっています。

財源不足を補うため財政調整基金を1億9500万円取崩し、一般会計に繰り入れます。一般会計の町債残高は、繰上償還と新規地方債の発行抑制により、対前年度比0.9%減少する見込みです。

平成28年度 主要事業

今年度の主な事業の内容と予算額を種別ごとにお知らせします



三日月陣屋跡整備事業で移築するたつの市・西法寺の山門

定住対策

地域おこし協力隊の拡充（定住促進、情報発信、農業、林業、観光の5分野各1人）	1,923 万円	※新規事業
定住促進パンフレット・プロモーションビデオを作成	1,000 万円	※新規事業
定住促進住宅を若者向けにリフォーム	500 万円	

地域振興

旧三土中学校を解体撤去し、跡地利用を推進	1 億 1,372 万円	※新規事業
第2次町総合計画を策定（完成）	486 万円	
地域づくり協議会への地域自治包括交付金	3,060 万円	

少子化・子育て

（仮称）南光地域保育園を建設	6 億 1,812 万円	※新規事業
通園バス購入	820 万円	※新規事業
三日月保育園大規模改修（実施設計）	370 万円	※新規事業
保育園・幼稚園・学童保育に通う第2子以降の子どもの保育料を無料に	5,347 万円	
児童・生徒の副教材費相当額を町商工会発行の商品券で助成	2,427 万円	
学校給食の質的向上による地産地消の推進、給食費の負担軽減による食育の推進	4,425 万円	
えん結び支援員による婚活サポート	478 万円	

健康・福祉

中学校3年生までを対象にインフルエンザ予防接種助成	164 万円	※新規事業
臨時福祉給付金の支給	3,060 万円	

農林業振興

森林組合に対する高性能機械購入助成	570 万円	※新規事業
薪ストーブなど木質バイオマス燃焼機器購入に助成	100 万円	※新規事業
木材ステーションの運営助成	300 万円	※新規事業
シカ等の捕獲活動支援など有害鳥獣対策	7,000 万円	
森林経営計画の認定を受けて実施する間伐地の所有者に対して助成	600 万円	

商工業振興

買い物不便地域への移動販売車両更新費用に対して助成	300 万円	※新規事業
商工業者に対する融資利子補給	950 万円	
商工業者への起業・創業支援金	350 万円	

観光

ハイキング・サイクリングなどの集客イベントを実施	115 万円	※新規事業
南光自然観察村・キャンプ場のオートサイト全てに電源設備	227 万円	※新規事業
利神城跡ビューポイントの設置	725 万円	※新規事業
宿泊施設・笹ヶ丘荘本館・ログハウスの改修	1,358 万円	※新規事業
利神城跡など保存と整備（史跡国指定）の推進	327 万円	

予28算

建設

道路・橋梁長寿命化に向けた点検・整備（国庫補助事業）	9,000 万円	
平成21年災害以降の被災町道を年次計画で整備	2,000 万円	

消防・防災

老朽危険空き家の除却・応急措置経費に対して助成	533 万円	※新規事業
戸建住宅の耐震シェルター型工事に対して補助	50 万円	※新規事業
木造戸建住宅の屋根軽量化工事に対して補助	50 万円	※新規事業
消防団ポンプ自動車・ポンプ付積載車を年次更新 平成28年度は4台更新（平成32年度までに17台を更新）	3,800 万円	※新規事業

教育

上月小学校にエレベーター設置	3,470 万円	※新規事業
三日月小学校大規模改修事業	1 億円	※新規事業
三日月陣屋跡整備事業でたつの市・西法寺山門を移築	4,760 万円	※新規事業
上月体育館の照明LED化	3,500 万円	※新規事業

●会計別予算額（一般会計・特別会計・企業会計）

会 計 区 分		予算額（万円）	伸率（%）
一般会計		128 億 9,843	△ 1.9
一般会計	メガソーラー事業収入特別会計	5,910	△ 7.0
	国民健康保険特別会計	26 億 9,144	2.2
	後期高齢者医療特別会計	3 億 230	0.9
	介護保険特別会計（事業勘定）	22 億 7,830	△ 0.1
	介護保険特別会計（サービス事業勘定）	1,090	1.8
	朝霧園特別会計	1 億 2,683	△ 1.2
	簡易水道事業特別会計	6 億 3,153	△ 21.9
	特定環境保全公共下水道事業特別会計	8 億 5,071	0.7
	生活排水処理事業特別会計	4 億 4,786	△ 0.1
	西はりま天文台公園特別会計	1 億 723	3.2
	笹ヶ丘荘特別会計	1 億 4,321	13.8
	歯科保健特別会計	2,511	△ 4.9
	宅地造成事業特別会計	2,401	0.2
	農業共済事業特別会計	1 億 1,906	6.4
	石井財産区特別会計	457	0.2
特別会計合計		78 億 2,216	△ 1.2
水道事業企業会計	収入	2 億 5,098	5.4
	支出	4 億 2,672	17.6
一般・特別・企業会計総額		211 億 4,731	△ 1.3



グループワークでまちの魅力や将来を語り合う



語り合うことに喜び

男女共同参画「さよう de カフェ」を開催

まちのことを気楽に話しあう「さよう de カフェ」を、3月6日にさよう文化情報センターで開催しました。

集まったのは19歳から80歳までの男女約50人で、お互いが知り合いのかたもあれば初めて顔を合わすかたもあります。グループワークでまちの魅力や将来を話し合っ、和やかに語り合う喜びを感じていました。

会を閉じた後も、お茶を飲みながらする立ち話に、会場は熱気であふれていました。



しっかりと落ち着いた演技に拍手が贈られました



伝統のたすきをつなぐ

南光子ども歌舞伎伝達式が開催

南光子ども歌舞伎の伝達式が3月7日に三河小学校で開催されました。演目は「義経千本桜 吉野山 静・忠信 道行きの場」です。それぞれの役の舞や見事な見得に、集まったおよそ130人の観客から盛大な拍手が贈られました。

忠信役を務めた山本悠貴さん(漆野)は「秋からこの役になってけいこしてきた。うまく演じられたと思う」と、大舞台を終えほっとした表情で話しました。伝統芸能のたすきをつなぐ6人のメンバーは、新しい仲間を心待ちにしています。



音の出るボールで目の不自由なかたのプレーを体験する



手や体でアピール

ろう者サッカーフェスティバルが開催

障がい者のスポーツを支える第2回日本ろう者サッカー協会フェスティバルが、3月12日に光都サッカー場で開催されました。祭典には少年サッカーや“なでしこリーグ”のチームが集まりました。

耳栓をして声を出さずにろう者のサッカーを体験した子どもたちは「声かけられない分、手や体でアピールした」と、話します。祭典では同協会代表チームの交流試合が行われたほか、小学生招待試合4年生の部で、「星都さよう」が準優勝しました。

お父さんお母さんのおかげ

2分の1成人式が開催

町内の小学校で、小学4年生が2分の1成人式を行いました。町が合併した年に生まれた子どもたちは10歳となり、たくましく成長しました。

南光小学校では2月20日のオープンスクールにあわせて式を開催。児童18人一人ひとりがこれまでに振り返り、「感動を与える仕事をしたい」「家族一緒にくらしたい」などと、将来の夢を元気よく発表しました。最後にみんなで一斉に「お父さんお母さんが育ててくれたから」と感謝の気持ちを込めて群読しました。



校長先生から2分の1成人証書を受け取る児童たち

命の営みを感じる

「ひょうごの里海づくり」が開催

「ひょうごの里海づくり」が、3月5日にひょうご環境体験館で開催され、町内外の親子約20人が参加しました。

参加者は、良くなってきた海の水質や生態系の話に耳を傾け、豊かな海のあり方を学びました。

用意されたプールの中には、普段見られない生き物がいっぱい。3センチほどのタコの赤ちゃんや、はだ色のユムシなど珍しい生き物に触れて、海にすむ生き物の営みを感じていました。



ユムシの生態の話に聞き入る子どもたち

一緒に歌っておどる

きらきらコンサートでミュージカル鑑賞

3月6日にさよう子育て支援センターで、ママプラザの「きらきらコンサート」を開催しました。集まった親子137人は、劇団「みくすじゅうす」のミュージカル「ながいなまえのライオン」を鑑賞しました。

いばってばかりのライオンが、森の動物たちと仲良くなるお話に、子どもたちは釘づけ。一緒に歌っておどって楽しい時間を過ごしました。

鑑賞のあとは、ゲームやくじ引きを楽しむ声が会場に響いていました。



劇団員と一緒に歌っておどり、ミュージカルを楽しむ

人権

自治会行事、団体研修で
人権の研修会を
開きませんか

(公財)兵庫県人権啓発協会では、住民学習会、PTA研修会、企業研修会など様々な研修会に、人権研修講師を派遣しています。

●研修テーマ

男女共同参画、子ども(いじめ、虐待、不登校、体罰、デートDVなど)、高齢者、障がい者、同和問題、多文化共生、インターネット、ハラスメント、メンタルヘルス、(身元調査を防止する)本人通知制度など

●研修料(1回当たり)

※別途、旅費が必要です。

受講者が50人以下の場合 1万5千円

受講者が51人以上の場合 2万5千円

問(公財)兵庫県人権啓発協会研修部

☎078-242-5355

人権

自治会や団体へ無料で貸し出し
人権啓発DVD
「ここから歩き始める」

よりよい家庭生活、地域づくりのヒントを得るために、人権啓発DVDをご活用ください。貸し出しのお申込みなど詳しくは、生涯学習課へお問い合わせください。



●内容 「認知症を共に生きる」をテーマに、高齢者問題を人の幸せと尊厳を守るという人権の視点から捉えています。認知症の親を持つ主人公とその家族の中で繰り広げられる介護をめぐる葛藤ときずなの紡ぎなおしを描き、高齢者が人間として誇りを持って生きていく上で大切なことについて、家族や地域の視点をとおして考えます。

学びの泉

人権、スポーツの結果(町体協把握分)、イベント開催などの情報をお届けします

問生涯学習課

☎82-3336

音楽

あの日から5年
江尻南美
チャリティーコンサート

東日本大震災復興支援チャリティーピアノリサイタルを開催します。

入場料は、全額を東日本大震災の義援金とさせていただきます。



●日時 5月17日④午後6時30分開演

●場所 スピカホール

●入場料 一般500円 高校生以下無料

●チケット取扱所 スピカホール、さよう文化情報センター、町民プール、住民課、各支所

問スピカホール ☎82-0595

スポーツ

目標が達成できて楽しかった
3月6日ふれあい町民プールで開催
第23回 町水泳記録会

開会式のあと、テンポのいい曲に合わせて水中で踊ったアクアビクスで、会場は一気に盛り上がりました。競技では、参加した70人が自分の記録を更新しようと、水しぶきをあげました。V板キック25㍓に出場した佐用小学校3年の山下倅毅さん(上町)は「目標の25㍓を楽しく泳げた。来年も参加したい」と笑顔で振り返りました。



図書館

今月の新着図書から司書がおすすめする3冊をご紹介します

新刊情報



『古書泥棒という職業の男たち』

▶著者 トラヴィス・マクデード

▶訳者 矢沢聖子

▶出版 原書房

希少な本の窃盗に手を染めた古書店主たちと、消えた蔵書の奪還に全てをささぐ図書館特別捜査員の攻防を描く犯罪ノンフィクション



『血管が若返る！
黒豆茶健康法』

▶著者 秋津寿男

▶出版 ナツメ社

黒豆茶を10数年飲み続けた医師が、黒豆の健康パワーの秘密をわかりやすく解説。簡単なレシピも紹介。



『おいでよ、小豆島。』

▶著者 平野公子と島民のみなさん

▶出版 晶文社

観光用ガイドブックからは見えてこない等身大のライフスタイルを綴った、島民による初の小豆島案内。

Library info

問☎82-0874

開館時間 午前10時～午後6時

図書館からのお知らせ

月曜日休館

4月、5月の休館日

●4月 4.11.12-17.18.25.29

●5月 2.3.4.6.9.16.23.27.30

4月12日④から17日⑤
特別整理期間で休館

所蔵図書の点検と書架整理を行うため、休館します。この期間は、図書の貸出や閲覧はできません。図書の返却は、さよう文化情報センター入口の「返却ポスト」をご利用ください。

また、4月10日④まで特別貸出を実施しています。貸出数の上限はなく、期限は3週間です。

子どもの日は図書館へ

子どもの日(5月5日)は開館し、おはなし会(ストーリーテリング・絵本・紙芝居など)を予定しています。ぜひお越しください。

おはなし会 ※申込不要

■図書館司書

【小さい人(5歳以上)】

●とき 毎週日曜日 午後2時～2時30分
4月は絵本の会です。

【大きい人(小学3年生以上)】

●とき 毎週日曜日 午後2時30分～3時
4月は絵本の会です。

■ボランティア「あそばせ隊」

●とき 毎週土曜日 午後2時～2時30分

●対象 幼児、小学生





健康カレンダー

もの忘れ・心のケア相談など

場所：佐用町保健センター

月日	内 容	時間
4/7 4/21	デイ・ケア（精神障がい者社会復帰訓練事業）	13:30～15:30

問 健康福祉課健康福祉推進室 ☎ 82-0661

場所：佐用町保健センター

月日	内 容	時間
4/27	もの忘れ健康相談（要予約）	13:30～16:30

問 高年介護課高年介護室 ☎ 82-2079

場所：龍野健康福祉事務所

月日	内 容	時間
5/6	こころのケア相談（要予約）	13:00～15:00
4/19 5/10	エイズ・肝炎相談（要予約）	13:00～14:50

問 龍野健康福祉事務所 ☎ 0791（63）5142

休日救急当直医 4月▶5月中

急きょ変更となる場合があります

月日	内 容	電話番号
4/10	佐用共立病院	82-2321
4/17	佐用中央病院	82-2154
4/24	長田クリニック	88-1111
4/29	尾崎病院	77-0221
5/1	佐用共立病院	82-2321

赤ちゃんとお母さん

場所：佐用町保健センター

月日	内 容	時間
4/15	ヨチヨチ健康相談（H27.4月生）	13:30～
4/25	4カ月児健診（H27.12月生）	13:30～
4/11 5/9	0歳児クラス（7カ月～1歳未満）	10:00～11:30
4/11 5/9	0歳児クラス（2カ月～6カ月児）	10:30～12:00
4/11 5/9	すてきなママになるための教室	10:00～
4/7	すくすく離乳食教室（H27.9月生）	10:00～

場所：さよう子育て支援センター

月日	内 容	時間
4/20	1歳6カ月児健診（H26.8～26.9月生）	13:00～

問 健康福祉課健康福祉推進室 ☎ 82-0661

※母子健康手帳は、健康福祉課健康福祉推進室で交付します。事前にお問い合わせの上お越しください。

食文化、健康づくりに関心のあるかたへ

参加者募集 いずみ会リーダー養成講座

健康な毎日過ごすためには、あふれる健康情報の中から必要な情報を正しく活用する力「フードリテラシー」が重要です。町は龍野健康福祉事務所と合同で、いずみ会リーダー養成講座を開催します。食文化に関心のあるかた、健康づくりのための食事作りを学びたいかたは、ぜひご参加ください。



- 場所 佐用町保健センター ほか
- 期間 5月から平成29年2月まで月1回、10回コース
- 内容 ▽ヨモギ団子を作ってみよう▽鯖寿司に挑戦▽おせちとしめ縄リースづくり▽プロに学ぼう和食のコツ など
- 費用 テキスト代（実習費込み）3,000円
- 問 健康福祉課健康福祉推進室 ☎ 82-0661

子育て中の皆さんへ ひとりで悩まないで

参加者募集 「ほめて育てるための教室」

「子どもが言うことを聞いてくれない」「ほめ方がわからない」などの不安や悩みを持つ子育て中の皆さん。子どもへの関わり方や子どもをほめるポイントと一緒に学んで、楽しく子育てしてみませんか。



- 開催期間 5月19日④から7月28日④全6回
- 内容（一部）▽子どもの行動を理解しよう▽ほめ方しかり方を考える など
- 場所 佐用町保健センター
- 内容 講義と話し合いを行います。※託児があります。希望のかたは事前にお知らせください。
- 対象 2歳から就学前の子の保護者
- 参加費 無料
- 問 健康福祉課子育て支援室 ☎ 82-0341

menu 栄養士の食育献立メモ

今月の献立 ごぼうの香りが引き立つ 「ごぼうと牛肉の炊き込みご飯」

ごぼうはイヌリンと呼ばれる食物繊維が豊富で整腸作用、血糖値の上昇を抑えるなどの効果が期待できます。春に収穫されるごぼうは香りがよく、柔らかいので煮物料理などに欠かせない食材です。

【材料（2人分）】		しょうゆ	大さじ2
お米	1.5合	砂糖	大さじ1.5
牛肉	60g	みりん	大さじ1
ごぼう	50g	和風だし	適量
人参	40g	ねぎ	適量

- 【作り方】
- ①和風だしでだし汁を作っておく。
 - ②人参、ごぼうは小さめの乱切りにし、牛肉は1㍻角に切っておく。
 - ③フライパンにサラダ油をひいて、②を炒める。



カラー写真は子育て支援サイト「さよこネット」の食育情報でご覧になれます [さよこネット](#) 検索

- ④お米を洗い、①のだしを炊飯器の規定量まで入れ、調味料を入れる。
- ⑤炒めた具材を上に乗せて炊飯する。
- ⑥炊き上がったたら全体をよく混ぜ、器に盛り付け、ねぎをのせる。

一人分栄養価	エネルギー 337kcal 塩分 1.7g
--------	--------------------------

column こんにちは 保健師です

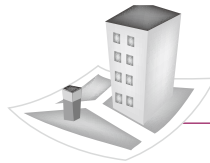
問 健康福祉課健康福祉推進室 ☎ 82・0661

昨年度、健康に関するアンケート結果を元に「健康さよう21」健康増進計画・食育推進計画（第2次）を作成しました。詳しくは、次号でお知らせします。お楽しみに。

今月のテーマ 毎日の生活が将来の健康を左右する 「8つの生活習慣を守る」



- ① 適正な睡眠をとる（必要な睡眠時間は6時間から8時間）
 - ② 喫煙をしない
 - ③ 適正体重を維持する
 - ④ 過度の飲酒をしない（休肝日をつくる）
 - ⑤ 定期的に運動をする（1回30分週2回以上）
 - ⑥ 歯を大切に（毎食後の歯磨き）
 - ⑦ 朝食を毎日とる
 - ⑧ 主食、主菜、副菜をそろえた食事をする
- 高血圧、脂質異常症、糖尿病、心臓病、脳卒中、がんなどの生活習慣病は、毎日の生活習慣の積み重ねによってリスクが大きく変わってきます。次の習慣を守って健やかな暮らしをおくりましょう。



登録したかたへ第三者への住民票など交付の事実をお知らせします 「住民票の写し等本人通知制度」始まる

monthly information

プライ
バシー

事前に登録したかたの住民票や戸籍謄本などを代理人や第三者へ交付した場合、交付した事実を登録した本人へ通知します。通知をご希望のかたは、事前登録をしましょう。

事前登録ができるかた

- 佐用町の住民票、または戸籍の附票に記録されているかた（除かれたかたを含む）
- 佐用町の戸籍に記録されているかた（除かれたかたを含む）

※死亡したかたは登録できません

代理人および第三者とは

- 1 本人から依頼を受けた代理人
- 2 法律で認められた八土業のかた（弁護士や司法書士など8つの資格者）

- 3 債権者など、自分の権利行使に、国や地方公共団体へ住民票などを提出する必要があるかた

通知を希望するかたは、住民課戸籍・住民相談室か各支所、三河出張所で、本制度へ登録してください。

※本制度は、第三者の交付請求を退けたり交付の可否を通知したりするものではありません。

問 住民課戸籍・住民相談室 ☎ 82-0660

百歳バンザイ

100歳の誕生日を迎えたかたを紹介します。
今月は 大正5年3月生まれのかたです



● 末兼参千治さん（力万）

畑や田んぼで仕事をして、作った野菜の煮物を食べるのが好きでした。元気な参千治さんは、普通なら車で移動するところを、自転車に乗って買い物や用事をしていました。

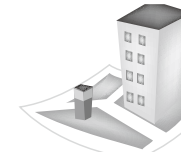
家族やお付き合いのあったかたへ百歳の喜びを「感謝」と、力強く話しました。

PICK UP キラリ輝く佐用のアスリート 全国に挑む



● 綱引き 森川 稔さん（三日月）

森川さんは、兵庫国体の綱引き競技で知り合ったメンバーとチーム「HAKURO」で活躍しています。このほど県大会で準優勝し、3月6日に東京で開催された全国綱引き選手権大会へ出場しました。全国大会では、1勝の差で惜しくも決勝トーナメントへ進めませんでしたが「悔しかった。練習に励みます」と、次の大会へ向けて意気込んでいます。



楽しい子育て みんなで応援

ファミリー・サポート・センター会員募集

monthly information

子育て
支援



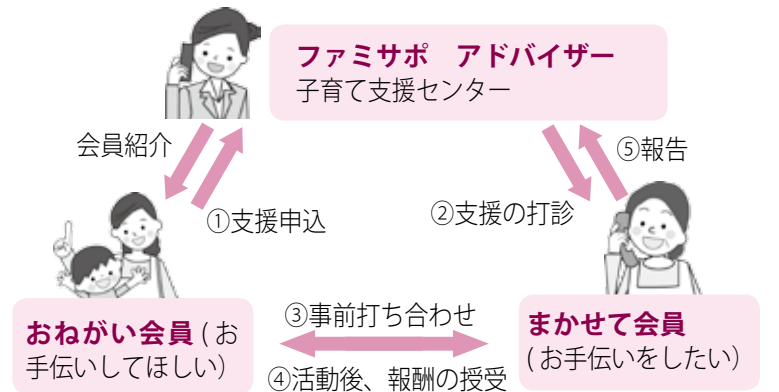
● 活動内容

保育園や幼稚園までの送迎、保育園や幼稚園の開始前や終了後の預かり、冠婚葬祭や買い物のときの一時的な預かりなど

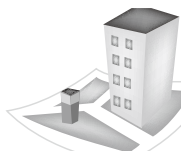
問 健康福祉課子育て支援センター

☎ 82-0341

ファミリー・サポート・センター（ファミサポ）は、子育ての支援を受けたいかたと、支援したいかたとが、登録会員となって助け合う有償ボランティア組織です。支援を受けたいかたの増加に伴い、子育てをお手伝いしたいかたを募集します。



ファミサポは、保育園などの送迎や買い物などの外出など、一時的に子どもを預けたい場合に利用できます。利用には事前の登録が必要です。



町内にお店を開きたいかたへ朗報 創業者を支援します

monthly information

創業者
支援

町は、開業する際の店舗事務所にかかる経費の一部補助、受けた融資の利子の一部補助、新たに起業する際の登記にかかる税金の軽減などで、創業者を支援します。

1 店舗にかかる経費補助

町内で新たにお店を開きたいかたを支援するため、店舗の工事費などの一部を補助する制度です。

- 対象業種 小売業、飲食業、サービス業
- 対象経費 店舗事務所などの賃借料と工事費
- 補助の額 対象経費の3分の1
限度額は1年目150万円、2年目50万円

2 融資の利子の補給

起業や事業継承などで借りた融資の利子の一部補給する制度です。

- 対象期間 3年間

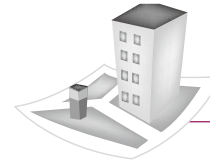
- 補助の額 対象利子額の2分の1
限度額は10万円（年間）

3 起業・創業にかかる優遇措置

「特定創業支援事業」の証明を受けることで、次の優遇措置や補助を受けることができます。

- 会社設立の際にかかる登録免許税の軽減
- 無担保、第三者保証人なしの創業関連保証枠を1,500万円に拡充
- 創業関連保証を創業開始6カ月前から対象に
※証明証の発行は、商工観光課へお問い合わせください。

問 商工観光課商工振興室 ☎ 82-0670



高年介護課を新設、生涯学習課は教育委員会へ

役場の組織の一部が変わります

monthly information

組織 改編

少 子高齢化に対応して4月から役場組織の一部を改編し、みなさんが安心して暮らせるよう事務の効率化とサービス向上に努めます。役場内の事務所の場所に変更はありません。

高年介護課を新設

高齢者の施策が包括的に行えるよう高齢者福祉、介護保険と地域包括支援センターの業務を高年介護課へ集約します。

健康福祉課では、地域福祉、健康増進と子育て支援を進めます。2つの課は、これまでどおり役場第1庁舎西館1階が窓口です。

生涯学習課を教育委員会部局へ

学校や家庭での教育と社会教育の事業を連携して、一人ひとりが豊かな人生を送ることができるよう、生涯学習課を町長部局から教育委員会部局へ改編します。生涯学習課へご用のかたは、これまでどおり、さよう文化情報センターへお越しください。

問 総務課総務人事室 ☎ 82-2549

これまで

健康福祉課

- ・社会福祉推進室
- ・健康増進室
- ・子育て支援室

教育委員会事務局

教育課

町長部局

生涯学習課

4月から

健康福祉課

- ・健康福祉推進室
☎ 82-0661
- ・子育て支援室
☎ 82-0341

高年介護課

- ・高年介護室
☎ 82-2079

教育委員会事務局

教育課

- ☎ 82-2424

生涯学習課

- ☎ 82-3336

戸籍の窓口

人のうごき

3月17日現在 () 内は前月比

人口	18,068人 (△38)
男	8,660人 (△31)
女	9,408人 (△7)
世帯数	6,977戸 (△15)

出生 7人 死亡 20人
転入 40人 転出 65人

個人情報のため非公開

名前

保護者

自治会

2月18日から3月17日届出分 (敬称略)

お誕生おめでとう

戸籍上の漢字が表記できない場合があります

個人情報のため非公開

名前

年齢

自治会

2月18日から3月17日届出分 (敬称略)

お悔やみ申し上げます

総務課	
課長	森下 守 (※)
総務人事室長	幸田和彦 (※)
広報室長	松阪鉄矢
財政室長	真岡伯好 (※)

企画防災課	
課長	久保正彦
まちづくり企画室長	重崎勇人
防災対策室長	福地泰弘

税務課	
課長	敏蔭高弘 (※)
町税対策室長	安東文裕
収納管理室長	山田裕彦

住民課	
課長兼戸籍・住民相談室 長兼環境衛生対策室長 (兼 クリーンセンター所長)	岡本隆文 (※)
年金・保険室長	安本英生 (※)
にしはりま環境事務組合事務局長	井上憲生 (※)

健康福祉課	
課長	大永克司 (※)
健康福祉推進室長	長峰忠夫 (※)
子育て支援室長	阿山安秀 (※)

高年介護課	
課長兼高年介護室長	藤木 卓 (※)
朝霧園長	西坂文良 (※)

農林振興課	
課長	加藤逸生 (※)
農林水産振興室長	衣笠俊博
農林土木整備室長	大永和重 (※)
地籍調査室長	内山 昇

商工観光課	
課長	森田善章 (※)
商工振興室長	中石嘉勝 (※)
定住対策室長	宇多雅弘 (※)

建設課	
課長	横山重明 (※)
道路河川事業室長	船曳洋示 (※)
道路河川管理室長	竹内秀夫 (※)

上下水道課	
課長	松井寿登司 (※)
管理運営室長	谷邑雅永 (※)
事業推進室長	梶本周作 (※)

西はりま天文台公園	
園長	谷口俊廣

上月支所	
支所長兼地域振興室長	和田 始 (※)

南光支所	
支所長兼地域振興室長	三角雅昭 (※)

三日月支所	
支所長兼地域振興室長	船引和範 (※)

会計課	
会計管理者兼課長	高見寛治 (※)
参事	尾崎基彦 (※)

議会事務局	
局長	舟引 新

教育委員会事務局

教育課	
教育課長	尾崎文昭
企画総務室長	服部吉純
教育推進室長	谷口考則
給食センター所長	西本節子

生涯学習課	
課長兼町民プール所長 兼中安ふれあいセン ター所長	服部憲靖 (※)
生涯学習推進室長	戸屋雅裕 (※)
図書館長兼視聴覚ライ ブラリー所長	福本秀基 (※)

●退職 (3月31日付) 長い間お世話になりました

▽梶生隆弘 (にしはりま環境事務組合事務局長) ▽鎌井千秋 (総務課長) ▽鎌内正至 (建設課長) ▽坂本博美 (教育委員会教育次長) ▽横山芳己 (農林振興課長) ▽上野耕作 (上下水道課長) ▽船曳寛 (会計管理者) ▽鎌内寛憲 (南光支所長) ▽伊藤真 (年金・保険室長) ▽岡田義一 (三日月支所長) ▽小林実 (総務人事室長) ▽西坂守 (佐用クリーンセンター所長) ▽湯浅寿 (朝霧園長) ▽大西恵子 (三河保育園長) ▽平井育子 (利神保育園長) ▽吉永美里 (徳久保育園長) ▽岡野章彦 (町民プール副所長) ▽服

部澄子 (健康福祉課) ▽大西みはる (利神小学校) ▽榎本恵子 (給食センター) ▽岡本桃子 (健康福祉課) ▽寺本佐代子 (三日月保育園)

●採用 (4月1日付) よろしくお祈りします

▽西川典男 (教育委員会) ▽山根有貴 (総務課) ▽豊永明香里 (健康福祉課) ▽堀田恵 (健康福祉課) ▽大西由佳 (高年介護課) ▽久保優輝 (商工観光課) ▽久門田啓矢 (商工観光課) ▽加納弘基 (上下水道課) ▽中本彩紀 (佐用保育園) ▽木南沙弥 (佐用保育園) ▽福田麻美 (上月保育園)

職員
の
人事異動と配置

4月1日付で、人事異動を発令しました。
各課の課長、室長級の職員を紹介しました。(※が今回の異動で着任)

納税

tax premium information

今月の納期

固定資産税第1期分

納期限 **5月2日**①

口座振替日は5月2日①
※コンビニでも納められます

問 税務課 町税対策室
☎ 82-0662

今月の納税相談日

4月25日①

- 受付時間 午前8時30分～午後5時
- 受付場所 役場本庁税務課
災害・盗難・疾病・失業や廃業などで納期限までに町税が納められない場合は、納税相談に応じます。

問 税務課 収納管理室
☎ 82-0662

募集

invite information

広報郵送サービスの募集

町外にお住まいのかたに

編集後記

新しい春です。地域創生の事業が本格化します。役場では地域おこし協力隊や新職員が、いきいきとした目で仕事にまい進しています。

今月号から、皆さんへ情報が伝わりやすいよう冊子を少しリニューアルしました。「わがまちこの人」「わがむらじまん」「キラキラヒカル」のコーナーは、巻頭でこれから紹介しますのでお楽しみください。①



「広報さよう」をお届けするサービスを行っています。年間1,000円で、希望者の購読のほか、友人や親せきに広報誌を贈ることもできます。詳しくは、お問い合わせください。

問 総務課広報室
☎ 82-2549

家族で桃づくり 桃づくりオーナーの募集

1年を通じた桃作りの作業を体験し、おいしい桃を作るオーナーを募集します。

- 袋かけ 6月中旬
- 参加費 桃の木1本1万円
- 申込先 佐用町フルーツ倶楽部・久保稔さん
☎ 090-8658-4043

介護職員初任者(旧ヘルパー2級)研修 受講者募集

介護の仕事に興味のあるかた、資格をとりたいたかの受講をお待ちしています。

- 期間 6/5～11/27
- 受講定員 15人
- 場所 祐あいホーム上月
千種川ナシグホーム

- 受講費用 7万円
- 募集受付 4/25～5/31
詳しくは、聖風会ホームページをご覧ください。

問 祐あいホーム上月
☎ 87-0011

行事

event information

佐用高校吹奏楽部 第2回定期演奏会

- 日時 5月1日①
午後1時30分開演
- 場所 さよう文化情報センターおりひめ文化ホール
- 入場料 無料
- 主な演奏曲 ▽サンダーバード、昭和アイドルメドレー ほか
- 問 佐用高等学校(吹奏楽部)
☎ 82-2434

福沢菜の花祭り

- 日時 4月10日①
午前10時から
- 場所 福沢クラブ周辺
- 内容 菜の花の摘み取り
地元野菜や物品販売など
- 問 木村政照さん
☎ 84-0192

幕山ふれあい祭り

- 日時 4月24日①
午前11時から
- 場所 旧幕山小学校
- 内容 ステージイベント、模擬店販売など
- 問 幕山地域づくり協議会
☎ 86-1210

看護師就職応援説明会

看護師としての就職や現場復帰を応援する合同説明会を開催します。

- 日時 5月15日①
午前10時から午後3時
- 場所 イーグレひめじ
- 内容
①第4回病院合同就職説明会 in 中・西播磨
②第4回看護系学校合同進学説明会 in 中・西播磨
- 問 龍野健康福祉事務所企画課
☎ 0791-63-5150

その他

others information

特定計量器定期検査

仕事上の取引や証明などに使用するばかりは、2年に1回定期検査が必要です。今年は6月上旬に(独)兵庫県計量協会が訪問審査しますので、検査を希望するかたは申し出てください。

- 検査が必要なばかり 取引や商売、健康診断記載、薬局の調剤などに使用するばかり

- 希望締切 4月20日①
※検査手数料が必要です

問 商工観光課商工振興室
☎ 82-0670

交通災害共済資格確認

加入者には、3月下旬から4月上旬にかけて、交通災害共済組合が、加入者証をお送りしています。次の点に該当するかたは、お問い合わせください。

- ・加入しているのに、加入者証が届いていないかた
- ・死亡、転出、転居、姓が変わるなど異動を届け出ていないかた
- ・二重加入しているかた(加入は、一人1口です)

問 企画防災課防災対策室
☎ 82-0664

春の全国交通安全運動

- 日時 4月6日①から
4月15日①まで
- 運動の重点項目
1 自転車の安全利用の推進
2 すべての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
3 飲酒運転の根絶
4 夕暮れ時の交通事故防止

問 企画防災課防災対策室
☎ 82-0664

暮らしのお助けかわらばん



住まいや食料品、日用品、衣料などで困った時に、配達や出張サービスする事業所を紹介しています。3月上旬に各家庭へお届けしていますので、ご活用ください。

問 佐用町商工会
☎ 82-2218

障がい者差別解消相談センター

4月から、障がい者差別解消法が施行されます。

障がいのあるかたやそのご家族などから、障がい者差別の相談をうかがいます。

- 受付時間 平日午前10時から午後4時

問 県障がい者差別解消相談センター

☎ 078-362-3356
Fax 078-362-3560
eメール counseling@pref.hyogo.lg.jp

年金生活者等支援 臨時福祉給付金

給付金の対象者へ、4月下旬に申請書を郵送します。詳しくは次号でお知らせします。

- 対象者 平成27年度臨時福祉給付金対象者のうち、平成28年度中に65歳以上になるかた。

- 支給額 1人3万円

問 健康福祉課健康福祉推進室
☎ 82-0661

国保・後期高齢医療 入院食事代負担額が変更

4月1日から住民税課税世帯のかたが入院したときの食事代自己負担額が360円に変わります。(指定難病患者は260円)

療養病床に入院しているかたのうち、入院医療の必要なかたは、今回の改正で入院したときと同じ食事代の自己負担額となります。

住民税が非課税のかたは変更ありませんが、負担を減額する認定が必要ですので申請してください。

問 住民課年金・保険室
☎ 82-0660

Pick up 国内最大のなゆた望遠鏡 望遠鏡の鏡がピカピカに

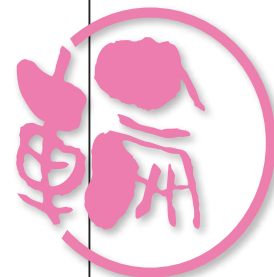
兵庫県立大学西はりま天文台にある国内最大の望遠鏡「なゆた」は、鏡を使って星の光を集めます。鏡は空気中の水分やほこりで汚れます。このほど約5年ぶりに鏡の表面のアルミニウムを張り替え、ピカピカの鏡を望遠鏡に取り付けました。きれいになった鏡で星を見てみませんか。

問 西はりま天文台公園 ☎ 82-0598





さよう国際交流のつどいに集まった日本語教室のインストラクターの皆さん



教室を通じた国際交流

佐用町日本語教室のみなさんは、町内で働く外国のかたを集めて日本語の指導をしています。

阪神淡路大震災の時、被災した外国のかたは、救援情報を得るのに苦労しました。この教訓をもとに、日頃から親しい日本の友人を作って日本語が学べる場を作ろうと、県内各地で教室が発足しています。

町では、4年前に日本語のインストラクターを募集したところ20人を超える応募がありました。応募者は1年間の研修で「は」と「が」の使い分けなど、日本語の文法や教え方を学びました。平成25年には外国のかたも集って教室が始まりました。毎週日曜日には、

笑顔でまちを彩ろう

出身の国でつくる班に分かれて、日常会話やテキストを使った勉強などで日本語を学びます。

代表の谷口勝昭さん（金子）は「指導するみなさんが、いろんな国のかたと交流して楽しんでるのがいいですね」とほほ笑みます。参加者は覚えた日本語で買い物ができます。毎週開く教室で会っていると、気心も知れてきます。谷口さんは「このふれあいは、遠く海外から来られたかたの安心につながっているはず」と、話します。

「ゆくゆくは教室に来てくれたかたの国へホームステイできるようにするといいですね」。まちと外国をつなぐ教室に夢が膨らみます。

わが家のアイドル

あつと
大林篤人ちゃん

毎日少しずついろいろなことができるようになってきたね。これからの成長も楽しみにしてるよ。元気いっぱい笑顔は、家族みんなの宝物です。

